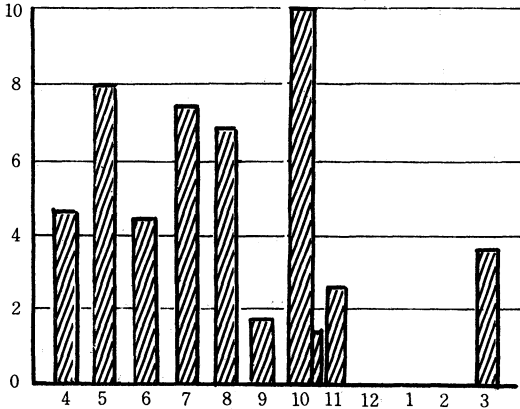


3. 信夫ヶ丘陸上競技場 (別表6～7参照)

利用人員は74,374人

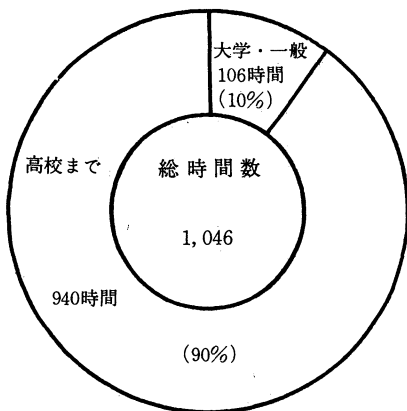
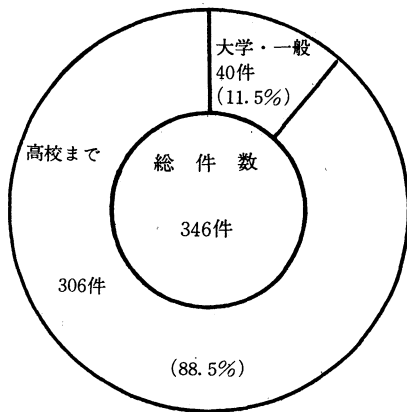
件数では小・中・高校生の利用が306件で大学・一般の約8倍となっている。

別表6 陸上競技場各月(4月～3月)の使用総人員比較(千人)



別表7 陸上競技場使用状況(件数、時間)

(イ)



(ロ)

区分 時間	高校まで		大学・一般		合計	
	件数	時間数	件数	時間数	件数	時間数
1	4	4	3	3	7	7
2	123	246	29	58	152	304
3	115	345	2	6	117	351
4	22	88	3	12	25	100
5	15	75	1	5	16	80
6	15	90	1	6	16	96
7	4	28	1	7	5	35
8	8	64	0	0	8	64
9	0	0	1	9	1	9
合計	306	940	41	106	347	1,046
総件数及時間数の百分比	88.5%	90%	11.5%	10%	100%	100%

4. 相撲場

第7回国民体育大会(昭和27年)の時に建設されたが、本部建物は老朽化したので昭和44年に改修した。

利用状況は相撲競技人口の低さから他の施設にくらべ年々減少している。

別表8 相撲場利用状況

区分	項目	月別								計
		4	5	6	7	8	9	10	11	
団体	人数	0	100	0	250	133	453	80	1016	
	使用料	0	750	0	1600	1500	1200	800	5850	
	使用日数	0	4	0	12	14	12	8	50	

5. 土湯スケート場

本年度は利用者の増大を期待して整備に努めたが、前年同様暖冬異変のため1日も利用できなかった。

6. 体育館附属合宿所(別表9～11参照)

合宿所使用日数226日、使用者延人員7,100人で年々増加の傾向にある。

別表9 昭和47年度合宿所月別使用日数・使用延人数・使用料一覧